

情報公開（令和２年度）

- 3 令和元年度事業報告
- 4 令和元年度財産目録
- 5 令和元年度貸借対照表
- 6 令和元年度正味財産増減計算書
- 7 令和元年度監査報告書
- 8 令和２年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 9 令和２年度事業計画
- 10 令和２年度収支予算書

令和元年度事業報告

<はじめに>

政府によると、「令和元年度は企業収益が過去最高を記録する中で、設備投資が増加し、雇用・所得環境の改善により個人消費の持ち直し続くなど、経済の好循環着実に回りつつあると判断されています。夏の自然災害や消費税増税のマイナス要因はあったものの、景気はゆるやかな回復と見込まれていました。しかし、年度末にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にある」と判断されています。

このような経済・社会状況のもと、当センターの令和元年度受注状況は、受託事業は、剪定就業が増えたものの、選挙回数の減少と就業形態見直しによって、38件の受託件数減と9,548千円の契約金額減となりました。一方、派遣事業は9件の派遣受注件数増、11,247千円の契約金額増となりました。その結果、受託事業と派遣事業の契約金額合計は1,699千円増ですが、派遣事業は兵庫県シルバー人材センター事業の為、経常収益は減少となりました。次に、安全就業について長期入院は無かったものの、傷害事故が2件と損害事故が3件発生しました。傷害事故の内、転倒が1件と目への飛散が1件となり、引き続き対策が必要です。又草刈り機事故が2件から、作業方法・防護具ともに対策を図らなければなりません。次に財務状況は、毎月の収益と費用状況を評価して収支相償を図りましたが、2,547千円の当期経常増となりました。当年度投資は、事務所車両が10年を超え不調で安全性能が劣る為、総台数を減らす事と併せて買い替えを実施しました。

1. 事業運営について

(1) 月別受託事業実績及び職種別の実績

令和元年度月別受託事業実績の次表の通り、夏場にかけて単発就業が増加し、冬場に減少する例年同様の傾向をしています。その結果、受託件数は2,845件、就業人員は就業実人員310人・延人員25,271人、契約金額は120,088千円となりました。昨年度の契約金額129,636千円に対し、9,548千円減となっています。

月別受託事業実績

(単位：件・人・円)

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨年比
		実人員	延人員	配分金	材料費	事務費	合計	
4	184	299	2,024	8,089,160	145,798	794,628	9,029,586	△ 565,079
5	275	297	2,183	8,942,299	135,530	861,093	9,938,922	△ 486,150
6	314	314	2,468	11,424,888	421,887	1,149,892	12,996,667	393,376
7	316	307	2,544	11,607,310	357,839	1,070,216	13,035,365	△ 60,599
8	315	273	2,348	9,807,001	202,428	928,550	10,937,979	△ 1,036,592
9	328	278	2,475	11,036,664	358,669	1,046,899	12,442,232	1,149,766

月	受託 件数	就業人員		契約金額				昨 年 比
		実人員	延人員	配分金	材料費	事務費	合 計	
10	279	281	2,347	10,313,157	259,456	1,009,143	11,581,756	△ 1,818,772
11	255	287	2,212	10,105,133	294,863	944,493	11,344,489	△ 2,118,032
12	192	260	1,878	7,891,250	265,106	769,188	8,925,544	△ 424,469
1	125	201	1,557	5,761,232	130,913	562,653	6,454,798	△ 1,525,761
2	118	205	1,571	5,925,303	78,780	561,166	6,565,249	△ 934,407
3	144	226	1,664	6,108,223	125,770	601,597	6,835,590	△ 2,121,199
計	2,845	310	25,271	107,011,620	2,777,039	10,299,518	120,088,177	△ 9,547,918
昨年	2,883	310	27,561	115,641,584	3,050,369	10,944,142	129,636,095	
比較	△38	0	△2,290	△8,629,964	△273,330	△644,624	△9,547,918	

*就業実人員計は、各月実人員の計ではなく、年間実人員を示す。

(2) 職種別の実績状況

職種別の実績は次表の通りです。サービス分野は選挙回数減により2,284千円減となりました。運搬・清掃・包装等分野は、サンロック工業(株)篠山工場の契約終了と西尾レントオール(株)篠山センターの派遣化により7,113千円の減少となりました。その他職種はほぼ前年同等となりました。

職 種 別 の 実 績

(単位：件・円・人)

職 種	受注 件数	契約金額			う ち 配分金	就 労 延人員	昨年度 契約金額	比 較
		公共事業	民間事業	計				
専門的・ 技術的	0	0	0	0	0	0	432,735	△432,735
事務的	15	480,066	288,398	768,464	694,298	149	765,881	2,583
販売	3	0	222,239	222,239	202,491	43	98,641	123,598
サービス	74	20,994,317	14,029,213	35,023,530	31,556,977	6,893	37,307,711	△ 2,284,181
農林漁業	444	970,530	15,152,292	16,122,822	13,859,721	1,828	16,168,297	△ 45,475
生産工程	15	0	3,418,636	3,418,636	3,063,070	510	3,216,836	201,800
建 設 ・ 採 掘	15	115,523	889,972	1,005,495	937,690	90	1,005,641	△ 146
運搬・ 清掃・ 包装等	1,013	18,195,111	45,331,880	63,526,991	56,697,373	15,758	70,640,353	△ 7,113,362
合 計	1,579	40,755,547	79,332,630	120,088,177	107,011,620	25,271	129,636,095	△ 9,547,918

(3) 年度別派遣事業の動向

派遣契約は、受注件数9件増、契約金額11,247千円増、就業実人員20人増となり、下表のとおり順調に増加しています。なお、令和元年度事務費には、平成29年度、30年度契約の兵シ協剰余金に相当する還付金690千円が付加されている為、契約高増加よりも事務費増加高が大きくなっています。日本で1月から発生している新型コロナウイルスの影響は、就業時間の短縮や日数減などで徐々に始まっており、令和2年度の影響は大きくなると予想されます。有給休暇取得状況は上がり、派遣手数料に占める割合は11%になりました。更に取得率を上げる事と同時に、事務費率の改定が必要です。又、令和2年度から開始される派遣労働の同一労働・同一賃金対応に向け、就業先を訪問して趣旨説明と協力をお願いし、制度運用を開始しました。受注量増加と制度の複雑化により、センター業務量が増えています。又、有給休暇や通勤費等で請負・委任就業との制度差が課題となっています。

年度別 派遣事業の動向

単位 (件・千円・千円・人)

年度	受注 件数	事務費	就業実人員	契約高	契約高 対前年比
24	20	1,076	8	11,195	
25	5	169	15	2,823	△8,372
26	32	1,079	30	11,574	8,751
27	43	2,012	40	18,904	7,330
28	48	2,952	45	29,964	11,060
29	69	4,038	67	41,272	11,308
30	87	4,860	79	49,228	7,956
元	96	6,465	99	60,475	11,247

(4) 令和元年度理事会開催状況

本年度は7回の定例理事会を開催し、次の決議と協議(主項目)を行いました。

開催日時	内 容
第1回 平成31年4月26日(金)	決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 平成30年度事業報告について ③ 平成30年度収支決算並びに監査報告について ④ 令和元年度定時総会の開催について ⑤ 平成30年度第6回理事会決議第5号修正 ⑥ センター名変更後の規程集センター名改定について

<p>第2回 令和元年 5月30日(木)</p>	<p>決議事項 ① 令和元年度・2年度の理事長・副理事長・常務理事選任</p>
<p>第3回 令和元年 6月27日(木)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について</p>
<p>第4回 令和元年 8月29日(木)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について 協議事項 ① 正会員入会手続き要綱について</p>
<p>第5回 令和元年 10月28日(月)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 労働法改定による職員就業規程改定について ③ 正会員入会手続き要綱制定について ④ 令和元年度収支補正予算(第1号)について 協議事項 ① 長年就業規定運用について</p>
<p>第6回 令和2年 1月23日(木)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 第3四半期事業実績について ③ 令和2年度会員負担(会費、保険料負担等)について ④ 正会員入会手続き要綱(第5回理事会提議)承認について 協議事項 ① 令和2年度事業計画(案)について ② 夫婦会員割引制度制定について ③ 中長期計画(令和2年～令和6年)策定について ④ 職員給与規程別表第1表、嘱託職員の給与等について ⑤ 設立30周年事業(令和3年度)対応について</p>
<p>第7回 令和2年 3月24日(火)</p>	<p>決議事項 ① 入会会員の承認結果報告について ② 令和元年度収支補正予算(第2号)について ③ 夫婦会員割引実施について ④ 「規程第9号職員給与規程 別表1」改定について ⑤ 「基準第12号嘱託職員の給与等に関する規程」改定について ⑥ 運転業務に係る安全就業基準制定について ⑦ 令和2年度事業計画について ⑧ 令和2年度収支予算について ⑨ 令和2年度資金調達及び設備投資の見込みについて</p>

(5) 令和元年度会議及び業務の開催状況

本年度は、次の会議及び業務をおこないました。

月日	会議名	月日	会議名
4	1 辞令交付	10	2 兵シ協但馬丹波ブロック理事長会
	15 理事・監事候補者会議		9 交通安全講習会「危険予知について」
	19 会員入会説明会		16 兵シ協第2回事務局長会議
	23 兵シ協第1回事務局長会議		18 入会説明会
	23 衣目会計事務所(決算監査、会計指導)		21 衣目会計事務所中間監査指導
	26 決算監査		25 親睦旅行
	26 第1回理事会		28 中間監査/第5回理事会
5	1 市名変更記念 デカンショ総踊り参加	11	30 兵シ協事業推進大会
	17 市福祉総務課事業監査		11・12 植木剪定講習会(松と雑木)
	20 会員入会説明会		13 新任理事長研修
	23 理事長兵シ協第1回理事会		20 会員入会説明会
	30 定時総会		21 第2回生活支援研修「整理収納」
	30 第2回理事会		22 派遣事業実務担当者会議
	30 会員研修会「2倍楽しめる家紋の歴史」		27 兵シ協派遣事業運営委員会作業部会
6	4 グランドゴルフ大会	12	5 理事長兵シ協第4回理事会
	13 兵シ協定時総会及び役職員研修会		11 第2回会報編集委員会
	20 会員入会説明会		13 しめ縄・お飾り講習会
	25 兵シ協但丹ブロック会計研修会		20~21 但丹ブロック役職員合同会議
	27 第3回理事会		20 会員入会説明会
7	3 但丹ブロック会議	1	26 兵シ協派遣事業実務担当者研修会
	11 農業管理指導士研修		16 兵シ協但馬丹波ブロック職員研修
	11 雑木剪定講習会(雨天中止)		17 兵シ協派遣担当者会議
	17 理事・地域班長合同会議		20 会員入会説明会
	19 会員入会説明会		23 NRI社会情報システムユーザー研修会
	23 兵シ協監事研修会		23 第6回理事会
	23 第1回安全委員会 安全パトロール		25 市民センターまつり参加
	25 兵シ協新任役員・事務局長研修会		5 兵シ協第3回事務局長会議
	26 第1回生活支援研修「料理講習会」		7 兵シ協経理担当職員研修会
26 兵シ協安全・適正就業推進員等研修会	13 栗剪定講習会		
8	20 会員入会説明会	2	17 兵シ協中長期計画委員会作業部会
	29 第4回理事会		19 草刈職群班会議、編成会議(丹南・西紀)
	29 理事長兵シ協派遣事業委員会		20 草刈職群班会議、編成会議(今田)
	30 会員研修会「楽しい法話と写経体験」		21 草刈職群班会議、編成会議(多紀・城東・篠山)
9	10 兵シ協但丹ブロック消費税改定説明会	3	21 第1回総務部会
	10 理事長兵シ協第1回派遣事業運営委員会		25 草刈職群班反省会、編成会議(全班)
	12 理事長兵シ協第3回理事会		27 剪定職群班会議、編成会議(全班)
	17 生活支援登録会員交流会		5 理事長兵シ協第2回派遣事業運営委員会
	20 会員入会説明会		18 網戸・障子張り替え講習会(中止)
	25 シルバーの日(篠山城跡周辺奉仕作業)		19 理事長兵シ協第5回理事会
			19 会員入会説明会
			24 第7回理事会
			26 衣目会計士事務指導

2. 制度改定

昨年に続き、会費の600円減額と保険料負担0.2%停止と損害事故5千円自己負担と、職群班班長手当制度を実施しました。又、令和2年度にむけ、会費の夫婦割引制度と10年表彰会員の就業留保割引実施を決定しました。

3. 新規入会会員の拡大

7月と11月と2月の剪定講習会の新聞募集や、新聞チラシを2月と3月に配布しました。又、新たにツイッターを開始し、情報発信をおこないました。入会説明会では毎月の就業募集案内を使用した説明をおこない、入会に結び付けました。しかし昨年実施した臨時入会説明会を未実施であった為、説明会参加者は昨年度よりも19名減りました。入会者も9名減りましたが、一方退会者も6名減った為、会員増は昨年より3名少ない17名となりました。昨年度よりも入会者が減っており、令和2年度に向け、会費割引制度の制定や工夫した新聞チラシ折込や公共施設へのポスター貼り付けを年度末に実施しました。引き続き臨時入会説明会実施や会員紹介による会員増へ取り組みます。ただし、新型コロナウイルス感染対策の為に4月20日から説明会を開催しておらず、今後続く様であれば、新たな対応が必要です。

(1) 令和元年度 会員数の動向

(単位：人)

前年度末会員数	説明会参加者	入会者	退会者	今年度末会員数
406	62	48	31	423

年度末会員数が400名超を保持し、会員の平均年齢は0.6歳高くなりました。

(2) 年度別会員数の動向

(単位：人・歳)

年 度	会 員 数			会員の平均年齢
	男 性	女 性	合 計	
22年度	261	137	398	70.2
23年度	242	144	386	70.5
24年度	247	144	391	70.6
25年度	230	141	371	70.9
26年度	238	146	384	71.1
27年度	244	150	394	71.1
28年度	252	149	401	71.3
29年度	241	145	386	71.6
30年度	259	147	406	71.9
令和元年度	268	155	423	72.5

4、就業先の提供と就業会員の確保

- ①密度の濃い就業案内を行う為に、昨年度実施した就業意向調査の整理活用を行いました。利用がまだ不十分でした。又緊急の依頼にあたり、電話以外の案内方法として検討したショートメールが難しい事から、LINEの活用検討を開始しました。
- ②入会説明会では当月度の就業募集を使用して紹介するとともに、理事会で募集状況を報告して理事の協力を図りました。
- ③新規就業先確保については、派遣での公共関係への就業を広げるべく活動し、夏休み放課後児童クラブ補助を受注しました。
- ④職群班の班長手当制度を継続し、毎月班就業状況を各班長へ伝え、班活動の活発化を進めました。又、前年に続き剪定と草引きの予約ハガキを実施し、班長が就業をより計画的に進められるとともに、予約外の受注可否も判断できるようにしました。
- ⑤今田地区に就業報告回収ポストを設置し、就業報告書提出の会員負担を減らしました。

5、生活支援事業の推進

例年通り家事支援講習会を開催し、よりきめ細かな対応を行いました。

又、生活支援依頼の方を対象に、口座自動振替制度を開始し、職員の集金業務を緩和しました。

6、会員の安全就業の徹底

- ①安全強化月間の7月23日に安全委員会を開催し、川北の剪定現場と味間奥の草刈り現場の安全パトロールを行いました。又、蜂の被害が増えたことから、ハチスプレーの支給を増やしました。
- ②石飛が少ない刈刃の斡旋販売することで導入推進を図りました。又、石飛防護ネットを班へ支給し、手持ち式防護ネットやチェーンソー用防護衣の貸し出しを行いました。
- ③交通安全に向けて、事務局だよりによる高齢者事故防止への注意喚起や、危険予知をテーマとした交通安全教室を開催しました。

<傷害事故・物損事故の年度別発生状況>

会員努力により本年度も重篤事故は発生していませんが、目への飛散と歩行転倒事故の傷害事故2件と、草刈中の石飛事故と草刈り刃で破損事故と剪定中のトリマー刃で破損事故の物損事故3件が発生しました。又、保険未使用ですが、蜂刺され事故も多く発生しました。本年は蜂が多く発生し、巣の場所を予知できませんでした。引き続き、危険予知と対策準備を進め、事故を起こさない、事故にあわない為の活動が必要です。

傷害事故・物損事故の年度別発生状況

(単位：件)

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
傷害事故	7	2	9	0	1	3	6	5	2
物損事故	1	1	0	5	3	4	3	2	3
計	8	3	9	5	4	7	9	7	5

7. 適正な受託と就業の為の取り組み

- ①職員間で電話依頼時の確認事項を共有し、新規依頼に対し、正しい受注可否判断と現場確認を必ず行いました。
- ②依頼に対し就業形態を詳しく調査し、関係資料や機関へ確認しました。

8. 講習会・研修会等

(1) 講習会・研修会

講習会の実施については、今後の事業運営改善や会員の技能と安全意識の向上等に繋げるため、次の講習や研修を実施いたしました。

講習会・研修会

()内は一般市民

開 催 日	講習会・研修会の名称	参加人数	講 師 名 等
5月30日	2倍楽しめる家紋の歴史	143	日本家紋研究会 田中豊茂氏
7月11日	雑木剪定講習会(雨天中止)		
7月26日	生活支援研修料理講習会	12	地域活動栄養士 本荘賀寿美氏 中尾里美氏
8月30日	楽しい法話と写経教室	27	曹洞宗如意山長楽寺住職 安達瑞樹様
9月17日	生活支援会員交流会	11	丹波篠山市社会福祉協議会 地域福祉課 松本ますみ氏
10月9日	交通安全教室	7	兵庫県警 交通企画課 池田警部 補篠山警察署 三戸守氏
11月21日	生活支援講習会(モノをすっきりと かたづけるノウハウと収納術)	33	整理収納アドバイザー 林恵美子氏
11月11日 12日	松の剪定講習会 雑木の剪定講習会	11(2) 13(2)	壺井造園 壺井幸次郎氏

12月13日	しめ縄・お飾り講習会	19	岡部弘会員とご家族 福井俊幸会員
開催日	講習会・研修会の名称	参加人数	講師名等
2月13日	果樹（栗）剪定講習会	19(3)	丹波ささやま栗振興会 森本浩之様
3月18日	網戸・障子張り替え講習会(新型コロナ対策で中止)		

9. 会員の相互扶助及び福利厚生事業

健康増進の為の事業として、6月4日に篠山総合スポーツセンター人工芝グラウンドでグラウンドゴルフ大会を開催しました。天候に恵まれ34名の会員が和気あいあいと交流を深めると共に健康増進を図ることが出来ました。また、10月25日には、会員62名と職員4名が参加した親睦バス旅行を開催しました。今年は、親睦員会で3回の協議をおこない「龍野のヒガシマル醤油工場」見学後、「揖保乃糸そうめんの里」で食事し、「ヤマサ蒲鉾」で買い物、「姫路市立美術館」見学を2台のバスで秋の一日を楽しみました。

又、同好会活動の「ささゆりシルバー絵画クラブ」と「銀（しろがね）俳句会」を毎月1回開催しました。

10. 社会貢献活動に関する事業

今年度も、例年から1週間早めて9月25日に「丹波篠山味まつりに向けた城跡美化作業」を実施しました。近年では最大の会員86名が参加し、篠山城跡の草刈・清掃ボランティアを実施しました。本年度も事前周知と、参加粗品や草刈り機燃料準備などの効果から参加者増となりました。地域選出理事が担当ブロック毎を取りまとめる体制とし、例年に加え城跡内広場と青山神社も実施でき、効率的な進行となりました。

又、剪定講習を兼ねた剪定ボランティアを、11月11日と12日に丹波杜氏酒造記念館の松と今田支所の雑木について実施しました。それぞれ、会員9名と市民2名、会員11名と市民2名が参加し、社会貢献として完結することが出来ました。

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)					
	現金	手元保管	運転資金として	57,707	
	預金	普通預金			
		丹波ささやま農協 篠山支店	運転資金として	15,833,257	
		丹波ささやま農協 丹南支店	運転資金として	3,341,341	
		中兵庫信用金庫 篠山支店	運転資金として	71,837	
	未収金	丹波篠山市他153件	シルバー人材センター事業契約金	6,822,585	
	立替金	労働者派遣委託料		569,250	
		草刈刃		104,480	
流動資産合計				26,800,457	
(固定資産)					
特定資産	配分金支払準備 積立資産	普通貯金	配分金の支払いをするために管理	11,000,000	
		丹波ささやま農協 篠山支店	されている預金		
	施設等整備資金 積立資産	定期貯金	シルバー人材センター事業の作業所等修理	4,000,000	
		丹波ささやま農協 篠山支店	設備資金として使用している		
	車両運搬具購入 積立資産	定期貯金	シルバー人材センター事業の車両	2,830,566	
		丹波ささやま農協 篠山支店	購入資金として使用している		
	30周年記念行事 積立資産	普通貯金	シルバー人材センター事業の記念行事	2,000,000	
		丹波ささやま農協 篠山支店	の資金として使用している		
	その他	建物	倉庫 丹波篠山市今田町今田新田	シルバー人材センター事業に使用している	1
	固定資産	建物附属設備	かしの木やかた手洗い場・防犯用間仕切り	シルバー人材センター事業に使用している	812,070
車両運搬具		軽四トラック2台・軽自動車1台・普通自動車1台	シルバー人材センター事業に使用している	2,244,638	
什器備品		紙折り機等	シルバー人材センター事業に使用している	161,132	
預託金		自動車リサイクル料金	シルバー人材センター事業に使用している	33,730	
固定資産合計				23,082,137	
資産合計				49,882,594	
(流動負債)					
	未払金	配分金 196名	シルバー人材センター事業に供する	6,108,223	
			配分金の未払い金額		
		職員給料手当	職員給料手当の未払い金額	9,372	
		職員社会保険料等	職員社会保険料等の未払い金額	231,661	
			法人管理に要する社会保険料の未払い金額	13,432	
		退職給付費用	職員退職給付費用の未払い金額	37,340	
		光熱水料	シルバー人材センター事業における光熱水費の未払い金額	384	
		業者材料費	シルバー人材センター事業における材料費の未払い金額	67,430	
		委託費	シルバー人材センター事業における委託費の未払い金額	84,210	
		租税公課	シルバー人材センター事業の消費税未払い額	469,400	
		預り金	職員からの社会保険料等預り金	61,865	
			職員からの源泉所得税等預り金	71,810	
			役員からの源泉所得税預り金	4,594	
		発注者	発注者からの預り金	567	
流動負債合計				7,160,288	
負債合計				7,160,288	
正味財産				42,722,306	

貸 借 対 照 表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	57,707	19,413	38,294
普通預金	19,246,435	18,531,943	714,492
未収金	7,391,835	9,667,428	△ 2,275,593
立替金	104,480	70,440	34,040
前払金	0	40,180	△ 40,180
流動資産合計	26,800,457	28,329,404	△ 1,528,947
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
施設等整備資金積立資産	4,000,000	4,000,000	0
配分金支払準備積立資産	11,000,000	11,000,000	0
30周年記念事業積立資産	2,000,000	0	2,000,000
車両運搬具購入積立資産	2,830,566	2,830,283	283
特定資産合計	19,830,566	17,830,283	2,000,283
(2) その他固定資産			
建物	1	1	0
車両運搬具	2,244,638	1,208,294	1,036,344
什器備品	161,132	193,951	△ 32,819
建物附属設備	812,070	945,450	△ 133,380
預託金	33,730	32,820	910
その他の固定資産合計	3,251,571	2,380,516	871,055
固定資産合計	23,082,137	20,210,799	2,871,338
資産合計	49,882,594	48,540,203	1,342,391
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	7,021,452	8,507,782	△ 1,486,330
預り金	138,836	298,807	△ 159,971
流動負債合計	7,160,288	8,806,589	△ 1,646,301
負債合計	7,160,288	8,806,589	△ 1,646,301
III 正味財産の部			
1 指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	42,722,306	39,733,614	2,988,692
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(19,830,566)	(17,830,283)	(0)
正味財産合計	42,722,306	39,733,614	2,988,692
負債及び正味財産合計	49,882,594	48,540,203	1,342,391

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受託事業収益	120,088,177	129,636,095	△ 9,547,918
受取配分金	107,011,620	115,641,584	△ 8,629,964
受取材料費等	2,777,039	3,050,369	△ 273,330
受取事務費	10,299,518	10,944,142	△ 644,624
労働者派遣事業等受託収益	6,464,700	4,860,000	1,604,700
労働者派遣事業等受託収益	6,464,700	4,860,000	1,604,700
受取会費	995,600	924,800	70,800
正会員受取会費	995,600	924,800	70,800
受取補助金等	24,506,375	21,979,000	2,527,375
受取連合交付金	11,000,000	8,739,000	2,261,000
受取市(区)町村補助金	13,240,000	13,240,000	0
受取市助成金	266,375	0	266,375
特定資産運用益	794	791	3
特定資産受取利息	794	791	3
雑収益	53,192	52,040	1,152
受取利息	152	132	20
雑収益	53,040	51,908	1,132
経常収益計	152,108,838	157,452,726	△ 5,343,888
(2) 経常費用			
事業費	145,501,009	153,523,365	△ 8,022,356
支払配分金	107,011,620	115,641,584	△ 8,629,964
支払材料費等	2,687,002	3,076,793	△ 389,791
給料手当	19,511,003	19,065,285	445,718
法定福利費	3,518,622	3,336,417	182,205
退職給付費用	1,473,350	1,094,400	378,950
福利厚生費	103,504	106,247	△ 2,743
会議費	15,727	20,105	△ 4,378
旅費交通費	63,750	152,370	△ 88,620
通信運搬費	1,169,448	1,250,582	△ 81,134
減価償却費	435,424	754,081	△ 318,657
什器備品費	153,522	168,324	△ 14,802
消耗品費	1,196,886	1,011,551	185,335
修繕費	120,417	310,589	△ 190,172
印刷製本費	541,940	415,800	126,140
光熱水料費	40,433	77,603	△ 37,170
賃借料	1,754,754	3,034,498	△ 1,279,744
保険料	1,656,320	1,644,810	11,510
諸謝金	157,137	219,000	△ 61,863
租税公課	968,950	560,700	408,250
支払負担金	11,100	2,400	8,700
委託費	2,689,529	1,042,345	1,647,184
教材費	15,269	25,395	△ 10,126
支払手数料	51,540	32,561	18,979
貸倒損失	0	411,620	△ 411,620
雑費	153,762	68,305	85,457

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	4,060,736	3,578,106	482,630
役員報酬	374,000	335,500	38,500
給料手当	1,102,590	1,079,640	22,950
法定福利費	202,393	192,168	10,225
退職給付費用	78,950	57,600	21,350
福利厚生費	25,734	3,909	21,825
会議費	10,610	13,767	△ 3,157
役員等旅費交通費	240,220	315,244	△ 75,024
旅費交通費	9,540	9,240	300
通信運搬費	70,273	63,461	6,812
什器備品費	84,420	0	84,420
消耗品費	287,043	77,326	209,717
修繕費	98,755	0	98,755
印刷製本費	290,917	260,953	29,964
賃借料	128,790	138,630	△ 9,840
保険料	219,450	219,450	0
支払負担金	248,250	304,520	△ 56,270
委託費	553,820	462,704	91,116
支払手数料	4,142	2,700	1,442
雑費	30,839	41,294	△ 10,455
経常費用計	149,561,745	157,101,471	△ 7,539,726
評価損益等調整前当期経常増減額	2,547,093	351,255	2,195,838
当期経常増減額	2,547,093	351,255	2,195,838
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	441,599	0	441,599
車両運搬具売却益	441,599	0	441,599
経常外収益計	441,599	0	441,599
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	441,599	0	441,599
当期一般正味財産増減額	2,988,692	351,255	2,637,437
一般正味財産期首残高	39,733,614	39,382,359	351,255
一般正味財産期末残高	42,722,306	39,733,614	2,988,692
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
III 正味財産期末残高	42,722,306	39,733,614	2,988,692

正味財産増減計算書内訳表
平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	116,395,181	223,498	3,469,498	120,088,177
受取配分金	107,011,620	0	0	107,011,620
受取材料費等	2,777,039	0	0	2,777,039
受取事務費	6,606,522	223,498	3,469,498	10,299,518
労働者派遣事業等受託収益	6,464,700	0	0	6,464,700
労働者派遣事業等受託収益	6,464,700	0	0	6,464,700
受取会費	446,300	225,100	324,200	995,600
正会員受取会費	446,300	225,100	324,200	995,600
受取補助金等	24,240,000	0	266,375	24,506,375
受取連合交付金	11,000,000	0	0	11,000,000
受取市補助金	13,240,000	0	0	13,240,000
受取市補助金	0	0	266,375	266,375
特定資産運用益	283	0	511	794
特定資産受取利息	283	0	511	794
雑収益	45,958	7,082	152	53,192
受取利息	0	0	152	152
雑収益	45,958	7,082	0	53,040
経常収益計	147,592,422	455,680	4,060,736	152,108,838
(2) 経常費用				
事業費	145,045,329	455,680	0	145,501,009
支払配分金	107,011,620	0	0	107,011,620
支払材料費等	2,687,002	0	0	2,687,002
給料手当	19,511,003	0	0	19,511,003
法定福利費	3,518,622	0	0	3,518,622
退職給付費用	1,473,350	0	0	1,473,350
福利厚生費	103,504	0	0	103,504
会議費	8,446	7,281	0	15,727
旅費交通費	63,750	0	0	63,750
通信運搬費	1,128,452	40,996	0	1,169,448
減価償却費	435,424	0	0	435,424
什器備品費	153,522	0	0	153,522
消耗品費	1,072,253	124,633	0	1,196,886
修繕費	120,417	0	0	120,417
印刷製本費	541,940	0	0	541,940
光熱水料費	40,433	0	0	40,433
賃借料	1,507,784	246,970	0	1,754,754
保険料	1,649,720	6,600	0	1,656,320
諸謝金	157,137	0	0	157,137
租税公課	968,950	0	0	968,950
支払負担金	11,100	0	0	11,100

科目	公益目的事業会計 (公1)	その他会計 (他1)	法人会計	合 計
委託費	2,689,529	0	0	2,689,529
教材費	15,269	0	0	15,269
支払手数料	51,540	0	0	51,540
雑費	124,562	29,200	0	153,762
管理費	0	0	4,060,736	4,060,736
役員報酬	0	0	374,000	374,000
給料手当	0	0	1,102,590	1,102,590
法定福利費	0	0	202,393	202,393
退職給付費用	0	0	78,950	78,950
福利厚生費	0	0	25,734	25,734
会議費	0	0	10,610	10,610
役員等旅費交通費	0	0	240,220	240,220
旅費交通費	0	0	9,540	9,540
通信運搬費	0	0	70,273	70,273
什器備品費			84,420	84,420
消耗品費	0	0	287,043	287,043
修繕費			98,755	98,755
印刷製本費	0	0	290,917	290,917
賃借料	0	0	128,790	128,790
保険料	0	0	219,450	219,450
支払負担金	0	0	248,250	248,250
委託費	0	0	553,820	553,820
支払手数料	0	0	4,142	4,142
雑費	0	0	30,839	30,839
経常費用計	145,045,329	455,680	4,060,736	149,561,745
当期経常増減額	2,547,093	0	0	2,547,093
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	441,599	0	0	441,599
車輛運搬具売却益	441,599	0	0	441,599
経常外収益計	441,599	0	0	441,599
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	441,599	0	0	441,599
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,988,692	0	0	2,988,692
一般正味財産期首残高	-	-	-	39,733,614
一般正味財産期末残高	-	-	-	42,722,306
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	-	-	-	0
指定正味財産期末残高	-	-	-	0
Ⅲ 正味財産期末残高	-	-	-	42,722,306

監事監査報告書

公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター

理事長 武部 正男 様

私ども監事は、公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センターの平成31年4月1日から令和2年3月31日までの令和元年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、正味財産増減計算書内訳表、財務諸表に対する注記）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和 2 年 4 月 27 日

公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター

監事

桑形 恵康 

監事

桑村 光明 

令和2年4月21日

公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センター 御中

衣目公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士 衣目 成 雄



計算書類等の確認について

令和元年度(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)における公益社団法人丹波篠山市シルバー人材センターの計算書類等(貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及び財産目録)について、衣目公認会計士・税理士事務所が公益法人会計基準(改正平成21年10月16日・内閣府公益認定等委員会)に準拠して作成されていることを確認しました。

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入の予定		<input type="checkbox"/>	あり	<input checked="" type="checkbox"/>	なし
事業 番号	借 入 先	金 額		使 途	
公1					

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/>	あり	<input type="checkbox"/>	なし
事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は 取得資金の使途	
公1	車両購入 (事務所軽トラック2 台の更新)	2,700,000		内部留保資金	

令和2年度事業計画
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和2年度も当センターは、丹波篠山市の補助金及び国の運営補助及び高齢者活用・現役世代雇用（サポート事業）を活用して事業展開を図ります。なお、公益社団法人として求められる収支相償を満たす形で、予算立てを行うよう進めてまいります。

1, 事業内容

令和元年度と同等規模にて実施

2, 令和2年度制度運用項目

<会員>

- ・会費の減額を継続し2400円/年間とする。又、新たな会費優遇制度を実施する
- ・保険料負担ゼロと事故負担金最大5000円を継続する
- ・理事・会員が主体的に企画・参加する場と行事を設け、会員主体の運営へ変えてゆく
- ・退会を抑制する為、就業目的以外に会員がメリットと感じる事業を検討・実施する

<理事会・職員>

- ・先進地他シルバーへ研修訪問・見学を実施し、今後の運営へ生かす

<事務局>

- ・事務局職員体制の運用を更に改善する（受注、指示、請求、集金業務）

3, 重点活動

(1) 新規入会会員の拡大と退会の抑制

- 毎月20日に加え臨時もしくは追加入会説明会を実施し、入会機会を増やす
- 夫婦会員会費割引制度と長期就業・無就業会員会費割引制度を実施する
- 新規入会の勧誘を会員へ働きかける
- 未入会者や長期未就業の会員へ声掛けをおこなう事で会員増と退会抑制を図る
- 入会案内チラシや公共施設へポスター設置をおこなう
- 企業(就業先やガイドブック等)への案内実施により就業開拓も兼ねる

(2) 就業先提供と就業会員確保

- 新規就業機会の確保
 - ・ほとんど受注できていない公共派遣開拓へ取り組む
- 就業情報の提供
 - ・就業意向調査や過去の就業状況を活用し、広く就業情報を提供し就業につなげる
 - ・事務局便りと電話等による会員への積極的案内を進める
 - ・職群班班長と密接に連携し、間違いやクレームを防止する
- 職群班体制と受注能力の調整
 - ・剪定と草引き予約受注と予約外受注のきめ細かな対応により受注にこたえる

(3) 生活支援事業の推進

- 家事支援会員の増強と就業開拓を進める

(4) 会員の安全の徹底

- 就業事故ゼロに向けた取り組み
 - ・安全委員会活動を活発化と、安全、適正就業推進月間（7月・11月）を実施する
 - ・就業時における基本的安全対策を徹底（安全・適正就業基準）する
 - ・受注決定前の現場調査を徹底する
 - ・安全啓蒙カードや現場掲示シートを配布し、会員の意識向上を図る
 - ・チェンソー防護衣や草刈り防護ネットなど防護用具普及を図る
- 交通安全の徹底
 - ・運転免許や自動車等任意保険加入情報調査を継続整理し、安心な運転を推進する

(5) 適正な受託と就業の為の取り組み

- ・長年就業是正を進める
- ・派遣の同一労働・同一賃金への取り組みを継続する
- ・新料金体系・契約方式の調査・検証をおこなう

(6) 広報活動や会員間情報共有をおこなう

- 新聞や市広報へセンター活動の記事掲載を働きかける。
- 市民センターまつり等の行事へ参加する
- 事務所前に会員間情報共有やセンター活動掲示の場所を設置する
- 情報共有化ツールの調査・導入を図る

4, 講習会・研修会実施について

- 雑木・垣根などの雑木剪定講習会と松の剪定講習会
- 会員研修会
- 交通安全教室
- 家事支援講習会
- 生活支援講習
- 笑い文字講座開催（新）
- しめ縄づくり講習会
- 果樹剪定（栗）講習会
- 網戸・障子張替講習会

5, 会員の交流と健康増進のための事業について

- 同好会活動の活発化
- グランドゴルフ交流会の実施
- より多くの会員が参加する会員親睦旅行を企画する

6, 社会貢献活動について

- 今田支所周辺雑木剪定及び城跡周辺の松剪定作業
- 篠山城跡周辺草刈・草引き奉仕作業
- 新たな清掃ボランティア活動を企画する

特に、篠山城跡周辺草刈・草引き奉仕作業へより多くの会員参加を求める。

令和2年度収支予算書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目	R2予算	R1補正予算	増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受託事業収益	121,100	120,050	1,050	
受取配分金	108,000	107,000	1,000	
受取材料費	2,800	2,800	0	
受取事務費	10,300	10,250	50	
労働者派遣事業収益	5,688	6,567	△ 879	
労働者派遣事業収益	5,688	6,567	△ 879	過年度分配分減少
受取会費	960	960	0	
正会員受取会費	960	960	0	400人
受取補助金等	25,745	24,506	1,239	
受取連合交付金	12,505	11,000	1,505	補助金増
受取市補助金	13,240	13,240	0	
受取市助成金	0	266		
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
特定資産運用益	2	2	0	
特定資産受取利息	2	2	0	
雑収益	12	12	0	
受取利息	1	1	0	
雑収益	11	11	0	
経常収益計	153,507	152,097	1,410	
(2) 経常費用				
事業費	149,408	147,449	1,959	
支払配分金	108,000	107,000	1,000	
支払材料費	2,800	2,800	0	
給料手当	20,136	19,524	612	定期昇給
法定福利費	3,557	3,520	37	定期昇給
退職給付費用	1,777	1,475	302	掛け金補助終了
福利厚生費	78	108	△ 30	
会議費	84	41	43	
旅費交通費	158	164	△ 6	
通信運搬費	1,308	1,360	△ 52	
減価償却費	806	784	22	
什器備品費	303	173	130	紹介ビデオ・チャップス・ナビ他
消耗品費	1,542	1,330	212	エプロン・スタッドレスタイヤ
修繕料	110	299	△ 189	
印刷製本費	408	593	△ 185	
光熱水料費	39	41	△ 2	
賃借料	2,060	2,094	△ 34	
保険料	1,583	1,697	△ 114	
諸謝金	254	256	△ 2	
租税公課	508	976	△ 468	消費税納付時期改定
支払負担金	4	23	△ 19	
委託費	3,338	2,774	564	会員活用
教材費	65	40	25	
支払手数料	68	54	14	
貸倒損失	0	0	0	損失無し
雑費	422	323	99	
管理費	4,099	4,241	△ 142	
役員報酬	400	400	0	
給料手当	1,129	1,104	25	定期昇給
法定福利費	198	210	△ 12	
退職給付費用	96	79	17	退職規定改定
福利厚生費	32	30	2	
会議費	18	18	0	

令和2年度収支予算書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日まで)

科 目	R2予算	R1補正予算	増減	備考
役員等旅費交通費	448	241	207	
旅費交通費	15	15	0	
通信運搬費	115	100	15	
什器備品	0	85	△ 85	
消耗品費	113	288	△ 175	
修繕費	0	99	△ 99	
印刷製本費	294	329	△ 35	
賃借料	126	129	△ 3	パソコンリース料
保険料	220	221	△ 1	
支払負担金	250	249	1	
委託費	581	576	5	
支払手数料	5	5	0	
雑費	59	63	△ 4	
経常費用計	153,507	151,690	1,817	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	407	△ 407	
当期経常増減額	0	407	△ 407	
2. 経常外増減の部 (単位：千円)				
科 目	R2予算	R1補正予算	増減	備考
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	432	△ 432	
経常外収益計	0	432	△ 432	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	432	△ 432	
当期一般正味財産増減額	0	839	△ 839	
一般正味財産期首残高	37,236	36,397	839	
一般正味財産期末残高	37,236	37,236	0	
II 正味財産期末残高	37,236	37,236	0	

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位：千円)

科 目	R2予算	R1補正予算	増減	備考
【投資活動収支の部】				
<投資活動収入>				
固定資産売却収入	0	432	△ 432	
車両運搬具売却収入	0	432	△ 432	
敷金・保証金等戻り収入	0	18	△ 18	
預託金戻り収入	0	18	△ 18	
<特定資産取り崩収入>	3,000	0	3,000	
財政運営資金資産取崩収入	0	0	0	
車両運搬具購入資金積立資産	2,700	0	2,700	軽トラック2台購入
30周年記念事業積立試算取崩	300	0	300	30周年記念事業準備
投資活動収入計	3,000	450	2,550	
<投資活動支出>				
固定資産取得支出	0	1,420	△ 1,420	
車両運搬具購入支出	0	1,420	△ 1,420	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	17	10	7	
預託金支出	17	10	7	
特定資産取得支出	0	2,000	△ 2,000	
30周年記念事業積立支出	0	2,000	△ 2,000	
財政運営資金資産取得支出				
投資活動支出計	17	3,430	△ 3,413	
投資活動収支差額	2,983	△ 2,980	5,963	

2. 受取配分金等の増加に連動する費用（支払配分金・支払材料費等）に限り
予算額を超えて執行することができる。